

【教材名】 太田ステージ評価用具



【ねらい】(4環境の把握)(6コミュニケーション)

- 現在の認知発達段階のヒントになる。
- 評価より適切な課題設定や接し方につながる。

【使い方】

- 評価用具の中に使用方法が明記されている。



- 実態把握の素材になるアセスメントです。発達段階を理解することで、その子にあった働きかけができます。